



震災復興支援  
活動情報

Vol.16

サポセン  
かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。掲載された情報は、9月7日～9月16日に受付けた情報です。詳細については、各団体の連絡先に直接お問い合わせください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

9月30日(金)



子ども

子どもの虐待防止ネットワーク・みやぎ(キャプネット・みやぎ)

## 子育ての電話相談

震災後は、塩釜災害FMラジオ(78.1MHz)などで下記のようなメッセージを広報していただき、被災地からの電話相談を行っています。また、必要に応じて個別面談も受け付けており、具体的なケースワークを行っています。

「被災されながらも今子育て中の方、子育てのパートナーを失った方、親の代わりに務める事になった方。子育ては大変な仕事です。特に、ストレスの多い環境での子育ては苛酷です。どうぞ、意識して休む時間を作ってください。子育てを手伝ってくれる機関を利用しましょう。何も言わず愚痴を聞いてくれる人を確保しましょう。もしあなたの周りに見当たらなければキャプネットみやぎにお電話ください。相談員があなたの気持ちに寄り添います」  
◎TEL:022(265)8866/月～土曜/受付時間:10:00～16:00

●内容/1999年から宮城県内において電話相談、親支援のためのグループワーク、個別支援、各種研修、講師派遣、公開講演会の開催、地域ネットワーク活動、調査研究などを通じて、子どもの虐待防止活動を広く行ってきました。市民一人一人の皆様と一緒に、ご理解とご支援をいただきながら、市民自らボランティアな活動を維持発展していきたいと考えております。

震災後は、主に被災保護者を支援することで、虐待問題のない地域づくりを目指しています。ボランティアご希望の方、関心のある方、是非ご連絡下さい。

### ●連絡先

代表者 村松 敦子  
TEL&FAX:022(265)8867  
E-mail:capnet@m15.alpha-net.ne.jp  
ウェブサイト:http://www.aa.alpha-net.ne.jp/capnet



支援

高森子どもの未来応援団

## 震災チャリティコンサート&バザーの開催

被災した宮城県の子どもたちを応援するため、第3回「チャリティマンドリンコンサート&秋祭りバザー」を開催します。

◎日時:10月15日(土)/場所:すていじ仙台「かりよん」(仙台市泉区高森7丁目1-4)◎チャリティバザー(9:30～12:30)は、「がんばろう宮城!」をテーマに、三陸わかめ、鳴子の栗だんご、山形屋の仙台麩をはじめ宮城の食材などたくさん出品します。◎東北大学マンドリン部によるコンサート(10:30～12:00)は、70名様限定で事前申込みが必要です。会費はお1人様1,000円コーヒー&ケーキ付。ぜひ、お立ち寄り下さい。

●内容/震災後の被害の大きさに「自分たちができることをしたい」と集まったお母さんたちで立ち上げた団体です。現在メンバーは25名。高森から被災地を応援しようと2、3ヶ月に1回チャリティコンサートを開催しています。今までにクラシックとジャズのコンサートを実施。収益金は子どもを支援する団体へ全額寄付しています。

### ●連絡先

代表者 北川 恭子  
TEL:090(6854)6432(17:00～21:00)  
E-mail:kitagawa.kyouko@ebony.plala.or.jp



公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

## ふるさとの未来を担う子どもたちとともに復興をめざす

セーブ・ザ・チルドレンは、すべての子どもにとって、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現されている世界を目指し、日本を含めた世界120カ国で活動している国連公認の国際NGOです。

震災発生直後から被災地に入り、避難所で子どもらしくいられる時間を取り戻すことを目的とした「こどもひろば」を開設運営してまいりました。現在は、宮城・岩手・福島の3県で、「子どもの保護」「教育」「子どもにやさしい地域づくり」を中心とした、中長期にわたる復興支援を、子どもたちと地域の皆さまとともに継続しています。

●内容／◎子どもの保護：子どもの居場所、遊び場の開設・運営。学童保育などの子ども関連施設への支援 ◎教育：給食支援や学用品・学校備品等の支援。学習機会の支援。奨学金 ◎子どもにやさしい地域づくり：子ども参加による復興を目指し、「子どもまちづくりクラブ」、「東北子ども会議（11月20日（日）世界こどもの日：仙台国際センター）」などの活動を展開。

### ●連絡先

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン仙台事務所  
〒980-0804 仙台市青葉区大町1-3-7 横山ビル2階  
TEL:022(263)4561(代表)  
ウェブサイト <http://www.savechildren.or.jp>



東日本大震災復興支援市民活動ネットワーク宮城

## こどもたちの笑顔のために 「学校支援プロジェクト」始動!

●内容／私たちは、全国の個人・企業・NPOの有志のバックアップにより結束して復興支援活動を行ってきました。新たに運動会後の昼食の提供などの運動会支援、放課後広場の実施、卒業式支援などの「学校支援プロジェクト」を実施し、子どもたちがのびのびと活動できるように様々な行事への支援を行っていきます。

### ●連絡先

代表者 阿部 寛行  
TEL:080(4353)7373〔事務局担当 間邊(まなべ)〕  
E-mail:bora.miyagi@gmail.com  
ウェブサイト:<http://network-miyagi.org/>



環境

原発に不安を感じるママの会／みやぎアクション

## みんなの街で 「脱原発ポスター展」を開催しましょう

●内容／「脱原発ポスター展事務局」で、脱原発ポスター作品をA2判マット紙プリント&ラミネート加工し貸出しています。全国で脱原発ポスター展を開催して放射線被曝の恐ろしさや、原発の危険性を広く訴えたいと考えています。アートの力で、自然エネルギー社会への転換を進め、何より大切な子どもたちの未来を守りましょう。

### ●連絡先【みやぎアクション】

TEL:090(5835)3377(担当 土井)  
E-mail:mcn\_no\_nukes@yahoo.co.jp  
ウェブサイト:<http://d.hatena.ne.jp/miyagicnet/>  
【原発に不安を感じるママの会】  
TEL:090(6468)6917(担当 内田)  
E-mail:mama\_huan@yahoo.co.jp  
ウェブサイト:[http://www.geocities.jp/mama\\_huan/](http://www.geocities.jp/mama_huan/)



環境

東北大学大学院環境科学研究科

## 公開イベント震災フォーラムで 復興を考える

●内容／本研究科では、震災フォーラム“いま、そしてその次へ”として、10月8日(土)に仙台国際センターで、第4回テーマ“ガレキ・土壌：再生への一歩”を開催します。本学久田真教授、井上千弘教授、高橋弘教授、松八重一代准教授のほか、東北アジア研究センター 平川新教授、東北学院大学工学部 遠藤銀朗教授の講座を行います。参加費無料、お申込不要です。

### ●連絡先

環境科学研究科〔担当 保手濱(ほてはま)〕  
TEL:022(795)4851 FAX:022(795)7392  
E-mail:hotehama@mail.kankyo.tohoku.ac.jp  
ウェブサイト:<http://www.kankyo.tohoku.ac.jp/>



環境

財団法人日本環境衛生センター

## 全国大会を被災地の 復旧・復興への支援大会に

●内容／当センターでは、被災者及び被災地における「生活と環境」の早期の復旧・復興に向けて、関係者と協力・連携して、組織の総力を挙げて支援活動を行います。第55回生活と環境全国大会では、東日本大震災復興支援大会と位置づけ、10月24日(月)・25日(火)・26日(水)に仙台国際センターにて、震災に関する情報共有、復旧復興のための課題解決のための情報交流を行います。

### ●連絡先

代表者 理事長 奥村 昭雄  
TEL:044(288)5095 FAX:044(288)5217(担当 村岡 良介)  
E-mail:muraoka@jesc.or.jp  
ウェブサイト:<http://www.jesc.or.jp/>



一般社団法人宮城県マンション管理士会

## マンション管理に関する困りごとを解決していきましょう

マンション管理士として、震災・被災マンションの支援に取り組んでいます。◎無料相談会の実施による相談対応/現在第1、第3日曜日に開催/事前予約必要/TEL:022(398)3021 FAX:022(244)6021/現在有効な管理規約、使用細則、直近3年分程度の総会議案書、総会議事録等の資料を持参 ◎被災マンションの現地調査と今後の管理組合としての取り組みへの助言、指導、援助。予約制でマンション管理士の無料派遣事業を開始/TEL:022(398)3201/受付時間10:00~16:00 ◎震災相談専用ダイヤル設置による専門家対応。震災に関することは何でもご相談ください。/TEL:022(398)3021/受付時間10:00~16:00

●内容/マンション管理士として、マンションにおける管理組合への助言、指導、援助

(1) 定期的に無料相談会を開催し、相談に応じる。(2) 定期セミナー開催によりマンション管理組合への情報提供を行う。(3) 相談のあったマンションへの管理士の派遣。(4) 「マンション管理支援ネットワークせんだい・みやぎ」事務局として各団体との連絡調整を行なう。

### ●連絡先

TEL:022(398)3021

FAX:022(244)6021(担当 高橋 邦哉)

E-mail:soudan.mmk@aquap.lala.or.jp



3.11復興支援プロジェクト「助けあいジャパン」

## 今困っていることや生活に必要な「支援情報」を提供します

●内容/3.11復興支援情報サイト「助けあいジャパン」は、情報は水や食料と同じライフラインであり、なるべく正しい情報・ニーズを、被災地と被災地を支援したい人にすばやく提供しなければならないという目的のもと、ウェブサイト上で様々な情報発信を行っています。わたしたちの情報は、マスコミのニュースではありません。今必要とされている役立つ情報やアイデアです。

### ●連絡先

情報レンジャー

TEL:080(3577)7509

E-mail:tasukeai.ranger@gmail.com

ウェブサイト:http://tasukeaijapan.jp/



被災地をメディアでつなぐプロジェクト!笑顔311

## 仙台から“被災地の今”を届ける

●内容/「If I am」は、仙台から被災地の今を届けるUSTREAM番組です。毎週月曜日21時から、地上波では取り上げられていない被災地の情報を発信しています。仙台の大学生がMC、配信、撮影全てを担当して、放送しています!被災地で活動する個人、団体メンバーとの対談、学生同士のAT(アフタートーク)などのコンテンツがあります!皆さんご覧ください。

### ●連絡先

代表者 松ヶ根 北飛

TEL:090(2999)5002

E-mail:hallo\_keisuke@yahoo.co.jp

ウェブサイト:http://blog.livedoor.jp/egao311/



若伊達プロジェクト

## 仙台の演劇に新たな風を

●内容/仙台で立ち上がった東北の文化での世代間交流・活性化を目指す演劇団体です。この3月に初公演を予定していましたが、中止を余儀なくされました。公演の再始動と震災を受けての本プロジェクトの文化的社会的見地での貢献の有り方に対する再構築を考えています。仙台の若い方に注目し、仙台演劇に新しい風を吹かせたいと思います。

### ●連絡先

代表者 澤野 正樹

TEL:022(265)0980(担当 山澤 和幸)

E-mail:wakadate@gmail.com

ウェブサイト:http://www.wakadate-project.info/



かとれあ project No.5

## 「楽屋～流れ去るものはやがてなつかしき～」 震災復興を願って演劇公演

●内容/被災者でもある私たちが演じる中高年パワーと笑いが、観客自らの生きる力へと変わっていくような演劇を届けたいと思っています。◎日時:10月8日(土)開演15:00、10月9日(日)開演14:00/開場は両日とも開演30分前 ◎会場:仙台市太白区文化センター地下展示ホール ◎チケット:前売り一般700円・小中学生300円(当日券は各100円増し)

### ●連絡先

TEL:090(9747)7312 FAX:022(228)1855(大久保)

E-mail:katorea.proj@hotmail.co.jp

◎プレイガイド:せんだい演劇工房10-BOX(TEL:022(782)7510)セブンイレブン仙台八木山神社店(TEL:022(229)7881)



仙台市精神保健福祉総合センター(はあとほーと仙台)

## 子どものこころの相談室を開設しました

震災後のお子さんの様子に何か気がかりなところはありませんか？震災によるストレス反応は誰にでも現れますが、子どもの場合も身体や日ごろ見られない行動で現れることがあります。例えば、◎行動の反応として、赤ちゃんがえり、甘えが強くなる等、◎心の反応として、イライラして機嫌が悪い、一人になることや知らない場所、暗い所、狭い所を怖がる等、◎体の反応として、食欲がなくなったり食べ過ぎたり、寝つきが悪くなり何度も目が覚めたりする等。もし、気なることがありましたら「子どものこころの相談室」にご相談ください。児童精神医と専門スタッフが相談に応じます。

### ●内容/子どものこころの相談室

◎日時:10月12日(水)、26日(水)、11月16日(水)、24日(木)、12月7日(水)、21日(水)10:00~15:00 なお、11月24日(木)のみ10:00~12:00

場所:カメイ勾当台ビル3階第3会議室(青葉区二日町12-26) 事前予約制。ご相談したいことがありましたら、お気軽に下記へご連絡ください。

### ●連絡先

仙台市精神保健福祉総合センター(はあとほーと仙台)  
〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字三居沢1-6  
TEL:022(265)2191 FAX:022(265)2190



仙台いのちの電話

## 無料法律相談とこころの健康相談会を開催します

東日本大震災では、多大な被害が生じました。多くのいのちや財産が失われ、また、離職を余儀なくされた方々も数多くおられます。様々な問題を抱え、こころの健康を害する方も多いことから、仙台市では、「法律相談」と「こころの相談」を一体的に行う無料相談会を実施することとしました。二重ローンや借金(多重債務)でお困りの方、相続など法律問題でお困りの方、睡眠障害などの体の不調でお困りの方など、一人で悩まずにこの相談会をご利用ください。弁護士や臨床心理士等のカウンセラーが相談に応じます。

### ●内容/相談会

◎日時:10月23日(日)、11月19日(土)、12月25日(日) いずれも13:00~17:00

場所:仙台市青年文化センター(青葉区旭ヶ丘3-12-2) 事前予約制。下記へご連絡ください。託児もあります。

### ●連絡先

仙台いのちの電話  
予約受付 TEL:022(718)4401(仙台いのちの電話事務局)  
受付時間9:30~19:00(土、日曜及び祝日を除く)  
※この事業は仙台市の委託を受けて、仙台いのちの電話が実施します。

サポセンかわら版をご覧いただきありがとうございます。  
みなさまのご感想をお待ちしております。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042  
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>  
E-mail:[sendai@sapo-sen.jp](mailto:sendai@sapo-sen.jp)

発行日: 2011年9月30日  
編集: 特定非営利活動法人 せんだいみやぎNPOセンター  
編集人: 小松州子 菅野祥子 太田貴 葛西淳子 眞壁さおり  
取材: 市民ライターグループ「おかきプラス」  
デザイン: 氏家朗

